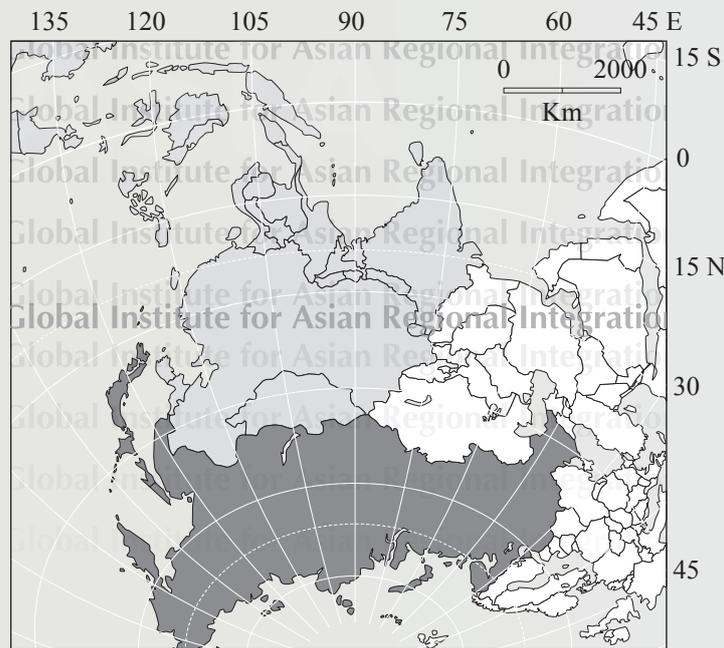


「日露関係とアジア統合」研究会

大国ロシア復活。グルジア紛争を機に「冷戦に後戻り」を耳にする今日この頃。エネルギー価格高騰により国家財政が潤い、エネルギー外交を積極的に展開するロシア。中国とは領土問題を解決し、「戦略的パートナーシップ」を進め、朝鮮半島の行方に自国の役割を模索するロシア。対日的には、領土問題を抱えながらも経済関係を活発化しつつある。一方日本は、低速経済回復さえも終わろうとしている。また、変動する国際政治の大海で「漂流する」かに見える。

こうした日露の二国間関係はアジア統合にどのような影響を及ぼすのであろうか。この研究会は、日露関係の現状と将来の展望に焦点を当て、アジア統合の将来を検討する。



参加予定者

司会 赤羽恒雄 (米国モンレー国際大学国際政策学教授兼東アジア研究センター所長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授 北東アジア国際関係専門)

発表者 Anna Vassilieva (米国モンレー国際大学ロシア研究科長 シベリア・極東、北東アジア国際関係専門)

発表者 高橋浩 (社団法人ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所副所長 日露経済関係専門)

発表者 兵頭慎治 (防衛研究所研究部 主任研究官 北東アジア軍事、安全保障問題専門)

発表者 鈴木正孝 (元参議院議員、元防衛政務次官、米国モンレー国際大学東アジア研究センター上級研究員 グローバル・セキュリティー・アナリスト)

*当日は、19号館の表玄関が閉まっていますので、図書館よりの通用門から入館下さい。

お問い合わせは GIARI 事務局
GIARI-Staff@list.waseda.jp にどうぞ。

主催:早稲田大学グローバルCOEプログラム
アジア地域統合のための世界的人材育成拠点

Organized by: Waseda University Global COE
Program-Global Institute for Asian Regional
Integration(GIARI)

TEL +81-3-5286-2168 FAX +81-3-5286-2169

URL : <http://www.waseda-giari.jp/>

E-Mail : GIARI-Staff@list.waseda.jp



日時 : 2008年11月2日(日)

14:00-16:00

場所 : 早稲田大学19号館

309教室

一般公開、事前登録不要

(使用言語:英語、日本語併用)